

苫小牧で全国植樹祭



発行所
北海道新聞社

郵便番号 060-8711
札幌市中央区大通西3-6
電話 011(221)2111
©北海道新聞社 2007



インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp

ご購入申し込みは
0120-464-104



緑豊かな大地を次の世代に。天皇、皇后両陛下をお迎えして盛大に開催された第58回全国植樹祭
＝24日午前、苫小牧市静川

苗木2万本植える

両陛下はアカエゾマツ

第五十八回全国植樹祭が二十四日、苫小牧市静川の苫東工業団地内「つた森山林」で開かれた。天皇、皇后両陛下をはじめ、道内外から訪れた約一万二千人が、四十八種二万本の木を植樹。地球規模の環境悪化が進む中、豊かな生態系をはぐくむ森林を守り育て、百年先も緑豊かな北の大地を次世代に引き継ぐことを目指す。

工業基地で初開催

道内では一九六一年に苫ゾマツの苗木などを「お手小牧、千歳両市の支笏湖畔植え」した。「モーラップの森」で行われ、記念式典のオープニングで、胆振管内白老町のアイヌ民族博物館は初めて。今回の植樹祭の「苫小牧うぼぼ」のメン

開催理念は「道民との協働」が、アイヌ民族が神に祈りをささげる儀式「カムイノミ」を行ったほか、駒たちがナナカマドやアオダイノミを行なったほか、駒毛など道内に生育する代表大苫小牧高吹奏楽局がウエ的な樹種を約五杉に植樹。ルカムマーチングを演奏。天皇、皇后両陛下もアカエゾマツの苗木を植樹。苫小牧舞踊協会の創作舞踊

も披露された。

「つた森山林」は日本有数の工業基地・苫東の敷地内にある約百六十杉の山林。苫東は、自動車産業など工場の集積地としてのイメージが強いが、多くの樹林や湖沼、湿原や河川があり、一万七千杉のうち三千二百杉が緑地として確保されている。苫東での植樹祭開催には、産業発展と環境保護の両立というメッセージが込められている。

苫小牧市内の白鳥アリーナはサテライト会場として開放。式典会場からの中継映像が上映され、多くの市民が式典を視聴した。全国植樹祭は、過度の森林伐採により荒廃した国土の復興をめざして、一九五〇年に山梨県で開催されたから、毎年、全国各地で開催されている。



第58回植樹祭の会場となった苫小牧東部地域「つた森山林」隣接地＝14日、本社ヘリから（鮫島晶子撮影）

身近な樹種選抜

ミズナラ、エゾヤマザクラも

植樹祭では四十八種計二万本の苗木が植えられた。天皇、皇后両陛下がそろってお手植えするアカエゾマツをはじめ、ミズナラやエゾヤマザクラなど、道内に生育する代表的な樹種が選ばれた。

アカエゾマツは、一九六一年に支笏湖モーターラップ山麓（さんろく）で開かれた第十二回全国植樹祭の樹種で、六六年、道民投票で「北海道の木」に指定されている。

ミズナラは「ドングリの木」として有名。エゾヤマザクラは春になると、道内各地で花見などを楽しむ催しが行われ、親しまれている。



サテライト会場の白鳥アリーナも親子連れでにぎわった＝23日

市町村の木として、道内で最も多い三十六の自治体が指定しているナナカマヤチダモなども選定された。苫小牧市を含む胆振、日高地方に主に生育し、野球のバット用にも使われるアオダモ、「北海道の花」に指定されているハマナスも植えられる。

このほか、ハルニレ、イチイ、シラカンバ、カツラ、ヤチダモなども選定された。二万本のうち約四千本は、三年前から、道内各地で地域住民らが育ててきた。残りの一万六千本は、上川管内美瑛町の農園から

運ばれた。

騎馬隊や踊り 北海道らしく

全国植樹祭の記念式典では、北海道らしさを演出する数々のイベントが行われた。

式典会場入り口では空知管内浦臼町の緑の少年団「神内ファーム少年森林愛護騎馬隊」の団員たちがドサンコに騎乗して天皇、皇后両陛下を出迎えた。アトラクションでは苫小牧舞踊協会のダンスチーム百五十人が「森林は未来からの借り物」というメッセージを創作舞踊で表現した。

国歌斉唱のリードとエンディングアトラクションは、苫小牧出身のミュージシャン伊藤多喜雄さん。「愛（いと）しき大地」などを熱唱した。式典の吹奏楽は、駒苫高吹奏楽局と道警音楽隊が担当した。

苫小牧市若草町二の白鳥アリーナは二十三、二十四の両日、サテライト会場として市民に開放された。木製遊具を設置する「わくわく！木育ランドinとまこまい」や「紙の楽器づくり教室」などが開催され、多くの市民でにぎわった。

アカエゾマツ



ミズナラ

